



文蔵小通信



さいたま市立文蔵小学校

〒336-0025 さいたま市南区文蔵5-16-29

TEL 863-0721

FAX 836-1583

【文蔵小ホームページ】



家庭・地域との連携

校長 渡邊 勝利

梅雨空の中、色とりどりの美しい紫陽花が咲いています。じめじめした日が続きますが、例年と比べて曇りの日が多いように感じます。

早いもので、1学期最後の月になりました。保護者、地域の皆さんには、本校教育活動にご理解とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。7月はまとめの時期です。今学期の振り返りをしっかりと行い、子どもたちにとって楽しい夏休みが迎ええられるよう、教育活動に真摯に取り組んでまいります。

5月29日(月)に令和5年度学校運営協議会が開催されました。この協議会は、地域住民代表5名、保護者代表2名、学識経験者2名、関係行政機関職員2名、学校職員4名の計15名で構成されています。今年度の学校経営方針や学級編成、校務分掌、学校行事等の説明をし、協議会から承認されました。また、学校教育目標「かしこい子 やさしい子 たくましい子」の具現化に向けて、学校・家庭・地域でできることについて話し合いました。委員の皆様から出た意見は以下の通りです。

○どのような児童を育成していくか。

- ・自分からあいさつする児童(6人)
- ・相手の気持ちを考えて行動できる児童(6人)
- ・チャレンジする力のある児童(4人)
- ・心身ともにたくましい児童[怪我や事故の防止](3人)
- ・話を聞くことができる児童(2人)
- ・自分の意見を伝えることができる児童(2人)
- ・算数が楽しいと思える児童(2人)
- ・大きい声で返事ができる児童、ルールを守れる児童、善悪の判断ができる児童、先生(大人)を敬える児童、考える力のある児童、学校生活・日常生活が楽しいと思える児童、友だちをつくれる児童、自己開示できる児童、下級生に気配りできる児童(各1人)



○どのように育成するか。

- ・大人が見本を見せる。(5人)
- ・児童の行動に対して、肯定的に受け止める。(4人)
- ・あいさつすることへの動機づけをする。(4人)
- ・あいさつ運動や地域の行事へ参加する。(3人)
- ・大人から感謝の気持ちを伝える。(2人)
- ・分かりやすく説明する。(2人)

議論を重ね、令和5年度の重点目標は、「自分からあいさつができる児童の育成」となりました。大人が範を見せ、なぜあいさつが必要なのか理解させるとよい、あいさつをさせるのではなく、自然とあいさつをするようになることが大切である等の意見が出されました。

今後は、学校、家庭(PTA)、地域で啓蒙活動を実施してまいります。引き続き、皆さまのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

さて、6月は「いじめ撲滅強化月間」として、いじめ問題について考え、いじめが起きない学校をつくろうと様々な取組を行いました。校長講話では、「いじめは絶対に許されないこと、いじめで悩んでいる人がいたら近くの大人に相談すること、いじめを目撃したら止めること、止めるのが難しければ近くの大人に言うこと」などについて話しました。各学級でも、いじめについて話し合い、いじめ撲滅に向けた学級スローガンを決定しました。また、向日葵(スマイル)委員会[文蔵小学校・辻小学校・辻南小学校・南浦和中学校の代表委員で構成]でも、いじめについて話し合い、以下のようなスローガンとなりました。

色とりどりの個性 分かち合おう 満開の向日葵

素敵なスローガンですね。一人ひとりの個性や違いを認め合い、向日葵のような笑顔いっぱいの学校にしたいですね。

いじめについては、今後も教職員一丸となり、「いじめは、どの学級でも、どの児童にも起こり得る」という認識のもと、「いじめを発見したら何がなんでも児童を守りぬく」という基本的スタンスで、今後も児童が安心して学校生活を送ることができるよう努めてまいります。少しでも気になることがありましたら、すぐにご相談ください。